

平成20年度 「第32回全日本少年サッカー大会」 兼 「第32回関東少年サッカー大会」 山梨県大会

主催 (財)日本サッカー協会、(財)日本体育協会日本スポーツ少年団
読売新聞社

主管 (社)山梨県サッカー協会4種委員会

組合せ

	Aパート	Bパート	Cパート	Dパート
1	Uスポーツ	田富 SSS	FCラゴ河口湖U-12	甘利 SSS
2	FCヴァリエ都留	池田 SSS	須玉 SSS	フォルトゥナU-12
3	八田 SSS	都留エイブル Jr	貢川 SSS	千塚 SSS
4	山城 SSS	JFC白根	増穂 SSS	VC富士吉田 Jr
5	FCアルピーノ	甲府相川JFC	VC富士吉田ふじかめ Jr	石和 SSS

中央大会出場チーム

	峡中地区代表チーム		峡北地区代表チーム
1位代表	田富サッカースポーツ少年団	1位代表	甘利サッカースポーツ少年団
2位代表	フォルトゥナU-12	2位代表	須玉サッカースポーツ少年団
3位代表	八田サッカースポーツ少年団		
4位代表	増穂サッカースポーツ少年団		
5位代表	JFC白根		
6位代表	FCアルピーノ		
	甲府地区代表チーム		峡東郡内地区代表チーム
1位代表	Uスポーツ	1位代表	FCラゴ河口湖U-12
2位代表	池田サッカースポーツ少年団	2位代表	FCヴァリエ都留
3位代表	千塚サッカースポーツ少年団	3位代表	都留エイブル Jr
4位代表	貢川サッカースポーツ少年団	4位代表	ヴォルケーノ富士吉田 Jr
5位代表	山城サッカースポーツ少年団	5位代表	石和サッカースポーツ少年団
6位代表	甲府相川JFC	6位代表	ヴォルケーノ富士吉田ふじかめ Jr

開催要項

主 催	(財)日本サッカー協会、(財)日本体育協会日本スポーツ少年団 読売新聞社
後 援	日本テレビ放送網、報知新聞社、山梨放送、山梨県教育委員会
特別協賛社	コカ・コーラ セントラル ジャパン、YKKグループ、花王
協 賛 社	オリンパスイメージング、日清オイリオグループ、ゼビオ、四谷大塚
主 管	社団法人山梨県サッカー協会4種少年委員会

- 開催日 地区予選 平成20年5月17日(土)～6月1日(日)
中央大会 // 6月 8日(日)・15日(日)・21日(土)・22日(日)
- 中央大会日程 6月8日(日)予選リーグ戦1日目 [下吉田第二小・くぬぎ平G]
15日(日)予選リーグ戦2日目 [下吉田第二小・河口湖町民G]
21日(土)決勝トーナメント 準々決勝・準決勝 [河口湖サッカー場サブ]
22日(日)3位決定戦・決勝戦、閉会式 [河口湖サッカー場メイン]
10:00～ 11:30～ 12:30～
- 運営担当 峡東・郡内
- 参加資格 ①日本サッカー協会4種及び5種登録済みの選手であること。
(12才以下の女子及び女子チームの参加も可能)
②スポーツ傷害保険に加入済みの選手であること。
- 大会規則
①平成20年度日本サッカー協会競技規則による。
②選手の登録は18名以内、交代は7名以内とする。ベンチ入り人数は制限しない。全試合メンバー表を試合開始30分前までに提出するものとする。自由な交代を適用しリエントリーを認める。交代票は使わずにピブスで代用する。
③ベンチ入り指導者は3名までとし、試合中の指示は一人(特定ではない)が立って行う。
④ベンチサイドは、組み合わせ表の番号の小さいチームがピッチに向かって左側。
⑤選手証の提示を必要とする。地区予選および中央大会1・2日目は会場当番チームがメンバー表に記載された氏名と選手証と本人を照合(1試合目のみ、照合後直ちに返却)し、3日目と最終日は事業運営部がメンバー表・選手証と本人を照合(全試合)する。選手証に不備(不携帯、写真不貼付等)があった場合は、当該選手またはチームは試合に出場できない。その場合、0-5の不戦敗とする。
⑥退場処分または累積警告3回を受けた選手は、次の1試合出場停止とする。審判報告書を使用して次の試合の審判に申し送る。地区予選の退場・警告も中央大会に引き継ぐ。
⑦シューズは固定式ポイントとし、すね当てを着用すること。
- 試合方法
①地区予選を行い、中央大会を20チームで行う。20チームを5チームずつの4パートに分けリーグ戦を行い、各パート上位2チームの計8チームがトーナメント戦を行う。
②代表枠は、各地区の登録チーム数に比例させ、甲府5.5・峡北2.5・峡中5.5・峡東郡内6.5とし、甲府6位・峡北3位・峡中6位・峡東郡内7位でプレーオフを行う。(6月1日・小瀬球技場)
③地区予選の方法は原則的には各地区に任せるが、リーグ戦とシードを採用すること。
④中央大会の組み合わせは理事会で決定する。
⑤試合時間は20分-5分-20分とする。ただしトーナメント戦で同点の時は5分2回の延長戦を行い、なお決しない場合はPK戦方式による。
⑥リーグ戦での順位の設定は、1:勝点(勝=3、分=1、敗=0)、2:得失点差、3:総得点、4:直接対戦
5:抽選、の順による。
⑦試合球は4号検定皮製手縫いボールを使用する。(中央大会3・4日目は協会準備)
⑧審判は、必ず2名以上帯同し、審判着を上下着用しワッペンをつける。審判証の提示を必要とする。中央大会第1日、第2日は別表割当てによる。中央大会第3日からは全て審判部が担当する。
- 上位大会への出場
①優勝チームは、全日本少年サッカー大会への出場権を得るものとする。

②2位から4位までのチームは、関東少年サッカー大会への出場権を得るものとする。

8. その他

①雨天実施とする。

②会場設営、試合・閉会式の運営等は、運営担当地区の責任のもとに行う。

③会場責任者は試合結果に誤りのないことを確認の上、試合終了後直ちに下記に連絡すること

藤田 徹 (広報部員) TEL・FAX 0555-22-0073

問い合わせ先

委員長 石原 幸周 055-237-1828

大会責任者 広瀬 小吉 0555-22-5346

大会責任者 小笠原一郎 0554-43-4144

事業運営部長 小澤 亮 0551-46-2488

(携帯) 090-8172-5312

閉会式・表彰式

司会 (運営担当地区)

1, 成績発表表 (事業運営部長)

2, 表彰 (県サッカー協会、読売新聞社、日本スポーツ少年団)

3, 特別協賛社賞発表・表彰 (コカ・コーラ セントラル ジャパン、YKKグループ、花王)

4, あいさつ (県サッカー協会会長、読売新聞社代表)

5, 講評 (県サッカー協会4種委員長)